



人権平和資料館だより

2013. 8

HUMAN RIGHTS & PEACE

第 215 号

人権と平和は
21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内 1-1-1

TEL 924-6789 FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

企画展 はだしのゲン

8月3日(土) ~ 8月31日(土)

1945年8月6日、その日は月曜日でした。朝から快晴で真夏の太陽が昇ると、気温はぐんぐん上昇しました。深夜零時25分に出された空襲警報は午前2時10分に解除され、いつもどおりの広島の日が始まりました。仕事に向う人、通勤電車を待つ人、家事仕事に励む人、建物疎開作業に動員される中学生、多くの市民は職場や学校、家庭で活動を始めていました。

午前8時15分、テニアン島の米軍基地を発進したB29爆撃機「エノラ・ガイ」号から、一発の原子爆弾が投下され、市中心部の上空約580mでさく裂しました。強烈な熱閃光が広がり、大爆発音とともに真っ赤な火の玉が噴き上がり、巨大なきのこ雲がわき上がりました。熱線と爆風により建物は押しつぶされ、街はあちこちで燃え上がりました。

いたるところに横たわる黒焦げの死体、やっと川辺までたどりつき、そこで息絶えた人の山、血まみれになって助けを求める人々、火傷を負いながら逃げ惑う人の群れ、一瞬にして約12万人の命が失われ、市街地は生き地獄となりました。

「はだしのゲン」の物語は、その廃墟の中から生まれました。

… 中沢啓治さんをしのんで …

「はだしのゲン」は、昨年12月に亡くなられた中沢啓治さんが、自ら被爆体験を基に描いた作品です。広島平和記念資料館に寄贈された原画の、複製パネルとポスター、原画カラーコピーなど22点を、今回、中沢さんをしのんで展示します。

原画には、「ピカッと光って、広島時間が止まった原爆投下の瞬間。ついさっきまで、言葉を交わしていたおじさん、おばさんの変わり果てた顔」、「進次・ねえちゃん・とうちゃんが崩れた家の下敷きになり、ゲンとかあちゃんの目の前で焼け死んだようす」、「ゲンは芽を出した麦を見つけ、いつもとうちゃんが言うとおった、『踏まれても踏まれても、強くまっすぐに伸びる麦になろう』と決意する姿」、などが含まれています。



麦のように力強く生き抜いた中沢啓治さんの「ゲン」とおして、「いま、自分が生きること」について考えていただければと思います。ご来館をお待ちしています。

はだしのゲンが見たヒロシマ

作者からのメッセージ 中沢啓治

「私という被写体を通して

戦争と核兵器のない世界が

少しでも近づけばいいと思っています。

どうかこの被写体を見て

思いをはせて下さい。」



「はだしのゲンが見たヒロシマ」のドキュメンタリー映画が、国際映画祭「ビバリーヒルズ映画祭」の日本予選で、長編ドキュメンタリー部門の最優秀賞に選ばれました。受賞は、「はだしのゲンは核問題について考えさせられ、テーマ性・構成・演出とも優れている」と評価されたからです。4月18日には、米国ハリウッドで上映されました。

第2部の下書き 4枚も展示・・・

73歳で亡くなられた中沢啓治さんは、2009年に白内障などの病気のため、漫画の執筆活動を中止されておりました。そして「一人ひとりの中で、はだしのゲンの第2部を作ってほしい」と話されておりました。今回の展示の中に、第2部下書き4枚が含まれています。

- 汽車で東京に着いたゲンは、東京大空襲で両親を亡くした少年と出会う。
「わかるよ、わしも広島のパカで同じ思いをしたけえのう……」と、自らの境遇に重ね身の上話を聞くうちに、少年にお金を奪われてしまう。
- ゲンが、散髪屋で被爆差別を受けるシーン。逆境にあっても、空元気を出しても明るく生き抜くゲン。正しいことを貫き通す、たくましさもあわせ持つ。
ゲンは、中沢さんの分身なのです。

原爆の記憶を絶やさないで・・・



「大きな骨は 先生ならむ そのそばに 小さきあたまの 骨あつまりり」

- あの原爆の日、広島の爆心地近くの小学校に残された光景を歌ったものです。
一瞬の出来事とはいえ、子どもたちが先生に寄せる気持ちと、どうすることもできなかった先生の無念さが胸をしめつけます。

映画会「はだしのゲン」(90分) 入場無料

この映画は、戦争中の広島で、中岡家の人々の生活を中心に始まる。ゲンの父親は、戦争反対を叫んだために軍部につかまり、一家は非国民よばわりされるが、みんなで力を合わせて明るく楽しい家庭をつくっている。そんな家庭も、8月6日の原爆投下によって、一瞬にして、父・姉・弟を失ってしまう。残されたゲンと母は、父・姉・弟の分まで生きようと誓う…。

- 日 時：8月4日(日) ・1回目：10時～
- ・2回目：13時30分～

■場 所：人権平和資料館

はだしのゲン

